

徳之島町 町誌編さん だより

(徳之島町内全戸配布)

第5号

2019. 05. 10



『徳之島町史』の編集・調査執筆活動

が始動します

徳之島町誌編集委員会委員長・近現代部会部会長

みなむら たけいち
皆村 武 一 (鹿児島大学名誉教授)

昨年度まで町誌編さん室を中心に準備作業が進められてきましたが、いよいよ、今年度から編集・執筆者を整えて調査研究並びに原稿執筆活動が始まります。

私はこの度、全体の編集責任および近代・現代部門の部会長という重責を務めることになりました皆村武一と申します。私ごとで恐縮ですが、私は昭和20年(1945)2月沖永良部島和泊町で生まれ、小中高校時代を沖永良部島で過ごしました。戦争末期のころ、父が浅間で飛行場設営の作業に出かけたとのこと、中学3年生の秋(昭和34年10月)に、島から初めて島外修学旅行で徳之島を訪れ、亀津中学校の朝礼で生徒会の大歓迎を受け、その後徳之島一周の旅行をしたこと、高校3年の時には、大学進学夏期講習会で徳高生と机を並べたこと、鹿大の学生時代には、徳之島出身者と親睦を深める機会に恵まれたこと、鹿大教員時には公開講座や調査研究でしばしばお邪魔し多くの方々大変お世話になったこと、退職後は、町の地域創生戦略プロジェクト委員会の委員をさせていただいていることなど、じつに縁深いことを痛感し愛着を持っている次第です。

徳之島町では、昭和45年に大変立派な『徳之島町誌』が刊行され、町内外で広く利用され奄美研究に活用されています。しかし、すでに50年が経過し、時代は大きく変わる(国際化、情報化、少子高齢化、地方の衰退等)とともに、研究水準も一段と高まっています。このような状況の変化を踏まえながら、各部門の専門家の執筆により過去、現在を正確に理解し、徳之島町民が誇れる未来を築くための『徳之島町史』を完成させたいと考えています。

郷土史の主人公は何といても郷土住民並びに出身者であります。住民の、住民による、住民のための『徳之島町史』とするためには、皆様方の積極的な参加、提言等の御協力とご理解が不可欠です。すでに明治生まれの人も少なくなり、インタビューも困難になりました。古い資料や見聞録、写真、日誌、公文書、教科書、私信等がございましたら徳之島町誌編さん室までご連絡いただければありがたく存じます。個人情報はお本人の承諾がないかぎり明らかにしません。どうかよろしくお願い致します。(平成31年4月1日記)

徳之島町誌叢書『「徳之島町史」基礎資料集』〈非売品〉を刊行しました！

町誌編さん室では、『徳之島町史』の刊行に向けてさまざまな資料を収集しています。昨年度来より、それらの中から貴重な記録を、徳之島町誌叢書というシリーズの「資料集」として刊行する準備を進めてきました。今回の叢書は、その第一弾となります。掲載した資料は以下の6つです。

- ① 廣瀬祐良（著）「郷土史研究 徳之島ノ部」（稿本） 昭和8年
- ② 東天城村役場（編）『我が村』 昭和9年
- ③ 【執筆者未詳】「東天城村の沿革」（稿本） 昭和27年
- ④ 福岡富隆（著）「徳之島沿革概要」（稿本） 大正15年
- ⑤ 小林正秀（編）『徳之島風土記』 昭和35年・昭和40年
- ⑥ 小林正秀（著）「亀津断髪—その歴史的展望」（『徳州新聞』連載記事、全10回） 昭和42年

いずれもこれまで一部の研究者や好事家たちによって活用されてきたものばかりですが、町民の皆さんにも、島や町の歴史を調べる基礎資料としてぜひとも目を通していただきたいと思います。

なお、発行部数に限りがありますので、町内の図書館や各区駐在員宅、小・中学校に配布されたものをご覧ください。

これまでの町誌編さん事業日誌

年	月 日	内 容
平成30年	8月 ～12月	町議会事務局所蔵資料調査（所在確認・スキャン作業）。
平成31年	1月～	徳之島町誌叢書『「徳之島町史」基礎資料集』原稿作成、および刊行準備。
	2月～	徳之島町誌各専門部会調査員委嘱準備。
	3月31日	徳之島町誌叢書（そうしょ）『「徳之島町史」基礎資料集』刊行。

今後の予定

年	月 日	内 容
平成31年	4月 1日	徳之島町誌専門部会（先史・古代・中世部会、近世部会、近現代部会、民俗部会、自然部会、地域文化部会）発足。各委員による調査・執筆開始。
	4月 9日	徳之島町役場花徳支所資料調査実施。
令和元年	5月～	徳之島町誌叢書原稿作成。鹿児島大学総合博物館調査。
		町内小・中学校資料調査（中部・南部）

※ お手元に古写真や古文書等がありましたら、町誌編さん室へご連絡ください。

「徳之島町 町誌編さんだより」 第5号

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 2918

徳之島町生涯学習センター3階（徳之島町郷土資料館内）電話番号：0997-82-2908

徳之島町誌編纂室

本紙編集担当：岩下洋一

※ 徳之島町役場では、条例等の法令名や、事業名・部署名については「編纂（へんさん）」の表記を使用しています。本紙では、発行元名を除いて、町民への広報としての役割から「編さん」の表記で統一しています。ご了承ください。